

ふりがな		性別	事務局記入欄	No.
氏名		男・女	生年月日	平成 年 月 日 年齢： 歳
学校名 学年	大学 大学院	年	学部・学科 専攻	
連絡先	〒 住所： TEL： E-mail： ※メールアドレス等の記載に際しては、「1」と「7」と「l」、「n」と「u」、「o(オー)」と「0(ゼロ)」など、判別しにくい文字には十分ご注意ください。			

実施中の環境活動や環境について意識していることを含め、本研究所の志望動機を記入してください。

所属している環境団体、もしくは環境活動に参加したことがある団体名

参加したい企業名とあなたが今考えている環境課題を第3希望まで記入してください。	第1希望	企業名	
		課題の解決策	
	第2希望	企業名	
		課題の解決策	
	第3希望	企業名	
		課題の解決策	

【自己紹介欄】
研究員採用後に配布する資料やWEBサイトに掲載します。自身のモットーや意気込み等を自由に記載してください。

応募資格を確認し、要件を満たしている方は、右記の「確認した」の四角にチェックを入れて下さい。 > 確認した

【お問合せ・お申込先】 かがやけ★あいちサスティナ研究所事務局（株式会社新東通信内）
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-16-29 4F
TEL 052-971-6233（土日祝日除く 10:00～17:00）
FAX 052-962-3256 Mail kankyo@shinto-tsushin.co.jp

※ご記入いただいた情報は、本事業関連の連絡等以外の用途には使用しません。



かがやけ★あいちサスティナ研究所



愛知の未来を担う 学生大募集!!

企業 × 学生

持続可能な社会を実現するために、パートナー企業から与えられた環境課題を学生がグループで研究し、解決策を提案します。企業の先進的な環境プロジェクトに参加する学生を募集します。

募集締切
7/13（月）
定員40名



2020年度パートナー企業 (50音順)



愛知県は「SDGs未来都市」として、SDGsの普及を推進しています。



このパンフレットは、かがやけ★あいちサスティナ研究所第5期生である、江崎佑真さん(名古屋学芸大学)がデザインしました。

http://sustaina-ken.jugem.jp/



未来のあいちの担い手となる学生が、グローバルな視点を持って継続的にエコアクションを実施することができるよう、愛知県が立ち上げたプロジェクトです。パートナー企業から提示された環境面での取り組みに関する課題に対し、研究員である学生が現場での調査や企業担当者とのディスカッションを実施します。解決策を企業側に提案し、その成果を広くPRします。



応募資格 (全ての要件を満たす者)

- 愛知県内に在住もしくは県内の大学、短期大学、大学院に在籍している。
- 環境活動などを実施している、または環境活動に意欲がある。
- 原則、全プログラム日程に参加できる。

募集定員 **40名** ※各パートナー企業につき4名1チームで課題に取り組みます。

参加費 **無料** ※本プログラムにかかる交通費相当額を支給。交通費以外の経費（昼食代等）は参加者の負担になります。

スケジュール (予定)	内容	詳細
8月2日(日)	開所式／オリエンテーション [県庁]	・パートナー企業、ファシリテーター、研究員の全員で顔合わせ ・研究所の内容説明 ・知事から激励コメント ・パートナー企業から環境課題の内容説明
8月9日(日)	基礎講座 [名古屋市内]	・環境課題研究のスタートに向けた基礎講座
8月中旬～10月 (4日間)	企業の環境課題研究 [各パートナー企業]	・パートナー企業の環境取組を現場で調査 ・企業担当者、ファシリテーターとグループワーク
8月中旬～10月 (4回程度)	自主ミーティング [県内]	・環境課題研究後の振り返り及び企画考案
11月	成果発表事前準備 [名古屋市内]	・成果発表会（プレゼンテーション）に向けた準備
12月中旬	成果発表会・修了式 [県内]	・研究成果のプレゼンテーション
12月～2月	環境活動の実践 出張成果発表 [県内]	・愛知県国際展示場で開催されるイベントへの参加 ・県内の大学等で研修成果を発表（2回程度）

以下のいずれかからエントリーシートを入手し、必要事項を記入した上でメール・FAX・郵送のいずれかでお送りください。
【応募締切】 2020年7月13日（月） ※当日必着

応募方法

- ①本紙裏面
- ②公式ブログからダウンロード [公式ブログ] <http://sustaina-ken.jugem.jp/>

選考結果につきましては、7月27日(月) までに電話またはメールにてご連絡します。

パートナー企業の環境課題

株式会社サーラコーポレーション **sala**
サーラの環境にやさしいエネルギーをPRする体験型プログラムを検討せよ

110周年を迎えたサーラグループでは、天然ガスをはじめ、バイオマス発電やバイオディーゼルといったクリーンなエネルギーを通じて環境に配慮した事業活動を展開しています。新しい生活スタイルを提案するコミュニティスペースである「サーラプラザ」を活用して、持続可能な社会を実現するための活動を多くの人にわかりやすく理解してもらうプログラムを検討します。

4日間の環境課題研究の第1日目は、8月18日(火)に実施

中部テレコミュニケーション株式会社 **ゴエツア光 by ctc**
持続可能な社会に貢献する新たな通信コンテンツを検討せよ

中部テレコミュニケーションでは、独自の光ファイバーネットワークにより、中部地域の皆様に高品質な通信サービスを提供し、「ひがしやまどうがの森」の運営などを通じて、環境やいのちの大切さを発信しています。そこで、研究生の皆さんの自由な発想で、地域環境や持続可能な社会に貢献する新たな通信コンテンツを検討します。

4日間の環境課題研究の第1日目は、8月21日(金)に実施

東レ株式会社 **TORAY**
持続可能な自然共生社会の実現に向けた取組を検討せよ

東レ東海工場は、2021年に工場操業50周年を迎え、記念事業としてビオトープの造成をはじめとした自然共生にかかわる活動を計画しています。地域生態系の保全や企業緑地の利活用などについて、研究生の皆さんからの自由闊達なアイデアをいただきながら、持続可能な自然共生社会の実現に向けた取り組みを進めます。

4日間の環境課題研究の第1日目は、8月下旬で調整中
※詳しくはブログにて発表します。

日本ガイシ株式会社 **日本ガイシ**
日本ガイシと持続可能な未来を考える、子ども向け教育プログラムを検討せよ

「100年前から、SDGs発想。」日本ガイシは、1919年の会社創立より一貫して暮らしや産業の発展を支え続けるとともに、地球環境の保全に貢献する製品を提供してきました（環境貢献製品の総売上高比：約6割）。子どもを対象とした環境教育にも長年取り組んでいます。そこで、未来の担い手である子どもたちの環境への関心を高めるために、新たな教育コンテンツを検討します。

4日間の環境課題研究の第1日目は、8月19日(水)に実施

株式会社メニコン **Menicon**
「地球に優しい」メニコンの環境ビジネスを提案せよ

メニコンでは、環境への取組を「環境宣言」として掲げ、地球の未来を見据えて「人にも動物にも環境にも優しい地球企業でありたい」と願い活動しています。その1つとして、コンタクトレンズケア用品の研究・開発で培った技術を活用した環境バイオ事業を展開しています。持続可能な社会の実現に向け、地球や社会に優しく、メニコンらしい環境ビジネスを検討します。

4日間の環境課題研究の第1日目は、8月18日(火)に実施

あなたの真ん中へ。
中京テレビ放送株式会社 **CHUKYO TV**
ささしまライブをSDGsで活性化！人にやさしい未来の街づくりを検討せよ

中京テレビは、これまで長年にわたり環境を考える番組を制作、放送をしてきました。そして、開局50周年を迎えた昨年には「絶滅動物」をテーマにした番組やイベントなどを通して、持続可能な地球について考えました。そこで、環境をテーマに、本社のある名古屋駅地区「ささしまライブ」の活性化に貢献できる持続可能な新しい取り組みを検討します。

4日間の環境課題研究の第1日目は、8月19日(水)に実施

東京海上日動火災保険株式会社 **東京海上日動**
～Ready to Go!～「地球を守る保険とサービス」に挑戦せよ

昨今、大型台風や洪水等の自然災害、新型コロナウイルス等により、「安心と安全」が脅かされ、多くの方が不安な中で生活を送っています。東京海上日動は、保険を通じて「安心と安全」を提供することを始め、危険の未然防止や被害を最小限にするため、様々な取組をしています。地球環境を守り、持続可能な社会の実現のための保険・サービスを検討します。

4日間の環境課題研究の第1日目は、8月24日(月)に実施

凸版印刷株式会社 **TOPPAN**
凸版印刷のリソースを活用してサステナブルな社会に貢献する「食品ロスの削減」施策を検討せよ

トッパンでは、賞味期限の延長や鮮度の保持を実現した「透明バリアフィルム」の開発や、賞味期限が近い食品の割引販売を告知するアプリの提供など、様々な形で「食品ロス削減」に貢献しています。食品ロスの削減は、持続可能な社会を実現するための重要な環境課題であり、さらなる「食品ロス削減」のための施策を検討します。

4日間の環境課題研究の第1日目は、8月19日(水)に実施

三井不動産商業マネジメント株式会社 **ららぽーと名古屋みなとアクルス**
ららぽーと名古屋みなとアクルスのSDGs発信地としての魅力・価値向上策を検討せよ

ららぽーと名古屋みなとアクルスでは、先進のエネルギーシステムやAI空調の導入、公共交通機関の利用促進、ライフスタイル発信教室の開催など、様々なSDGs達成に向けた取組を行っています。これらの取組と合わせてSDGsマインドをご来場いただくお客様に効果的に発信し、SDGs発信地としての魅力・価値を高める手法を検討します。

4日間の環境課題研究の第1日目は、8月20日(木)に実施

吉本興業株式会社 **吉本興業株式会社**
2030年を笑顔であふれる世界に！サステナブルな地元の魅力を発信せよ

吉本興業は、国際社会の一員として、SDGsに賛同し、「笑顔」につなげる活動を通じて、より良い国際社会の実現に貢献・応援しています。「笑い」という最強で最大の強みを生かし、SDGsを知るから実際の行動へと促すことを推進しています。そこで、地元の魅力に着目しながらSDGsをより多くの人々に普及啓発するための手法を検討します。

4日間の環境課題研究の第1日目は、8月26日(水)に実施
※各パートナー企業の日程は変更になることがあります。